

④ 学校・自治体の頼れるパートナー（秋田県） / （雲南市）

社会教育の専門性を、こんな課題に…

- # いろいろな人たちを地域の活動にまきこみたい
- # コミュニティ・スクールの仕組みを導入したい/学校運営協議会を充実させたい
- # 学校と地域との連携体制を進めたい

取組のポイント

- ① 社会教育主事が日頃から構築している**広いネットワーク**や**社会教育の専門性・経験**を、学校や自治体の支援に活かす。
- ② (秋田県) 県社会教育主事が要請に応じて市町村・学校に出向き、**課題解決に向け協働**（期間や形態は協議して決定）。
- ③ (雲南市) 地域づくり組織や学校と地域をつなぐコーディネーターを社会教育主事が**日常的に支援**。学校運営協議会の開設や運営もサポート。

取組の様子 ・ 成果等

- ・自治体や学校それぞれの**実態に合わせた支援**により、学校・家庭・地域の連携が効果的に推進。**地域力も強化**。
- ・多様な主体が関わる**学校運営協議会のメンバーの人選**や協議会の**進行ファシリテート**をサポート。「地域とともにある学校」づくりの推進につなげる。

【社会教育主事の配置と活用】

県社会教育主事による支援 ～オーダーメイド型支援（秋田県）・学校運営協議会への支援（島根県雲南市）～

市町村や学校へのオーダーメイド型支援（秋田県）

社会教育主事の配置状況等

県生涯学習課、各教育事務所・出張所、生涯学習センターの社会教育主事20名が事業に対応。

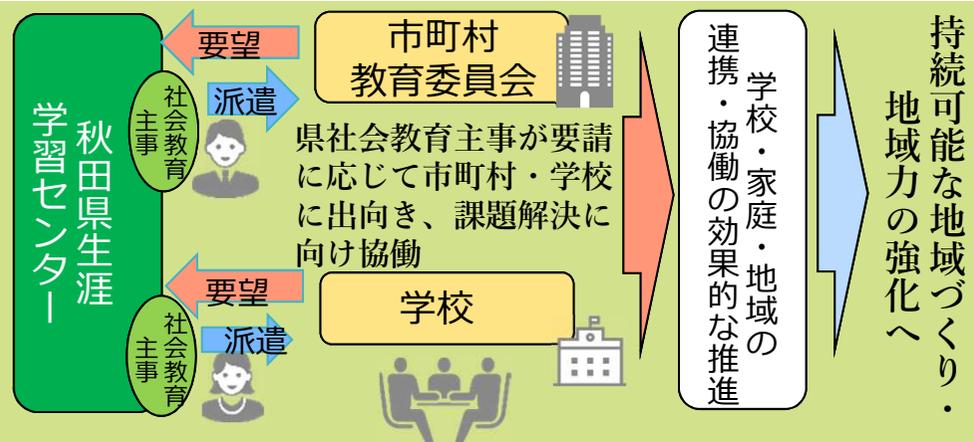
学校・家庭・地域の連携・協働を進めるにあたり市町村や学校が抱える課題の解決に資するため、要請に応じ、期間や形態などの支援内容を協議の上で、**県が社会教育主事を派遣**。その**経験やネットワークを生かして市町村や学校を支援**する。

オーダーメイド型支援実施にあたって

- ・社会教育主事を市町村や学校に派遣するにあたり、期間や形態（集中型・分散型等）や人数については希望する市町村教育委員会・学校との協議を経て決定。
- ・“県からの指導”をするスタンスではなく、**課題解決に向けて協働**していけるよう、市町村教育委員会や学校の職員と共に繰り返し熟議する機会を設け、**計画立案や研修会等の実施をサポート**。

市町村・学校における課題例

- ・学校運営協議会の在り方
- ・熟議の活用
- ・コミュニティ・スクールの設置
- ・地域学校協働活動推進員をどのように選定すればよいか
- ・放課後の学習機会
- ・家庭教育支援
- ・学校支援活動の方向性
- ・・・etc



学校運営協議会への支援（島根県雲南市）

社会教育主事の配置状況等

島根県雲南市：人口約39,000人
2019年度は社会教育主事を4名配置。
(うち2名は県からの派遣社会教育主事)

雲南市では平成31年度までにすべての公立小・中学校をコミュニティ・スクールとすることをめざし、5年計画で学校運営協議会を各中学校区ごとに設置。**社会教育主事が日頃のネットワークや専門性等を活かし、学校の求めに応じて、運営協議会メンバーの人選や協議会の進行ファシリテート等をサポート**した。

教育委員会機能の強化と派遣社会教育主事の位置づけ

- ・地域コーディネーター（各小学校）と教育支援コーディネーター（各中学校）を配置し、学校と教育委員会だけでなく、学校間・地域間の連携を強化。また、**地域と連携・協働した特色ある教育活動を支援する専門職員**として県からの教員籍派遣社会教育主事を配置。

社会教育主事による学校運営協議会への支援

- ・社会教育主事が日常的に支援している“地域自主組織”（地域住民の自主的な生涯学習活動等の場）やNPO、企業、PTA等と協力し、学校教育と社会教育の連携・融合を図る推進組織として学校運営協議会を位置づけ。学校運営協議会の推進を担うコーディネーターを**社会教育主事が支援**。



社会教育主事による学校運営協議会支援

